

2023年11月20日

いであ株式会社

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は、本日開催の取締役会において、今後の持続的な成長と中長期的な企業価値向上の実現のため、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応を下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

1 現状評価

		2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
売上高	百万円	18,469	19,635	20,014	20,624	23,035
営業利益	百万円	1,406	1,932	2,168	2,548	3,155
営業利益率		7.6%	9.8%	10.8%	12.4%	13.7%
経常利益	百万円	1,450	2,037	2,109	2,107	3,278
当期純利益	百万円	940	1,440	1,346	2,083	2,149
ROIC		5.4%	6.9%	7.7%	8.6%	8.6%
ROE		6.1%	8.7%	7.6%	10.8%	9.5%
株価(12月末)	円	971	3,045	1,750	1,877	1,708
PBR	倍	0.4	1.3	0.7	0.7	0.5
配当性向		15.2%	14.9%	15.9%	12.0%	14.9%

ここ数年、売上高は増収、営業利益は増益を継続しており、投下資本利益率（ROIC）、自己資本利益率（ROE）も一定の水準を継続しております。

しかしながら、株価純資産倍率（PBR）が低下傾向にある理由として、株主還元方針が具体的でない点及び当社の成長戦略が株主や投資家の理解を十分に得られていないことが影響しているものと評価しております。

2 方針・目標

現状評価を踏まえ、株主や投資家の皆様から当社の成長性を適切に評価していただくことを基本方針とし、資本コスト・資本収益性を十分意識しながら、

- (1) 収益力の向上
- (2) 株主還元水準の維持・向上
- (3) IRの充実

により、PBR 1倍を上回る水準とすることを目標といたします。

3 取り組み・実施時期

上記の方針・目標の実現に向け、当社は次のような施策により、資本コストや株価を意識した経営の実現に取り組んでまいります。

(1) 収益力の向上

- ・第5次中期経営計画の確実な達成により、安定的な成長を目指します。
- ・既存コア事業の収益の底上げと成長分野への積極的投資で収益の向上を目指します。

(2) 株主還元水準の維持・向上

当社は、経営基盤の強化と将来の事業拡大のための設備投資等に必要な内部留保を確保し、株主各位に対する安定かつ継続的な利益還元を行うことを基本とし、その枠内で事業環境や利益状況に応じて配当水準を検討するとしております。

この基本方針を原則としつつ、第5次中期経営計画の最終年（2024年12月期）までに配当性向30%を目指します。

(3) IRの充実

ステークホルダーの皆様にご理解をいただき、より一層の信頼を得て、当社の企業価値や成長性を適正に評価していただけるよう、IRの充実を図ります。

- ・当社ウェブサイトによる事業活動や財務情報、非財務情報等の情報発信の充実
- ・決算説明会、株主懇談会の継続的な実施
- ・株主様、投資家様との対話機会の拡充、建設的対話の促進

以上